【タイトル】
教科書の先を学ぶ！失語症アップデート講座―研究の成果を明日の臨床へ―（オンライン開催）

【概要】
全 5 回の講義（講義：60～70 分、質疑応答：20～30 分）＋全 4 回の解説会（高倉によるミニレクチャー（15～20 分）の後、山﨑先生を交えたディスカッション・質疑応答（35～40 分））
※2027 年 3 月 31 日（水）23:59 まで見逃し配信あり

【期間】
2026 年 12 月 17 日～2027 年 3 月 31 日

【申し込みページ】
https://compass16.peatix.com/

【形式】
完全オンライン（zoom）

【講師】
山﨑勝也 先生（言語聴覚士）

【プログラム】
第 1 回　2026 年 12 月 17 日（木）20:00～21:30
「聴理解の改善のために―聴覚性連続的単語処理能と SPLA―」

第 2 回　2027 年 1 月 7 日（木）20:00～21:30
「呼称の改善のために―RISP と連続呼称（RISP-R&F）―」

第 3 回　2027 年 1 月 28 日（木）20:00～21:30
「読解・音読の改善のために―全体読みの改善から呼称の改善へ―」

第 4 回　2027 年 2 月 18 日（木）20:00～21:30
「表出の改善のために―表出の最終段階は構音素―」

第 5 回　2027 年 3 月 11 日（木）20:00～21:30
「失語症訓練を支える注意機能へのアプロ―チと難易度調整の視点＋総合 Q&A」

※見逃し配信は各講座終了後1～2日後より開始いたします。

【解説会】
第 1～4 回の講義後には、解説会を開催します。高倉によるミニレクチャーや、山﨑先生を交えたディスカッションを通して、講義の背景となる知識を整理しながら、臨床での知識の活用についての理解を深めます。

第 1 回解説　2026 年 12 月 22 日(火)20:00～21:00
「単語指示課題の処理過程の復習、言語性短期記憶との関連」

第 2 回解説　2027 年 1 月 14 日(木)20:00～21:00
「喚語の処理過程の復習、speed training との関連」

第 3 回解説　2027 年 2 月 4 日(木)20:00～21:00
「音読の二重経路モデルの復習」

第 4 回解説　2027 年 2 月 25 日(木)20:00～21:00
「音韻性錯語と発語失行の違いの復習、構音素の障害の位置づけ」
※解説会の内容は予定です。見逃し配信は各解説会終了後1～2日後より開始いたします。

【参加費】
1 講座ずつの受講は 3000 円(第 5 回のみ 2,200 円)、シリーズ受講は 9,900 円(12 月末までの割引料金)となります。第 1～4 回の個別受講には、当該回の解説会への参加と、それぞれの見逃し配信の視聴が含まれます。なお、資料配布の予定はございませんが、2027年 3 月末までの見逃し配信を予定しております。当日のご参加が難しい場合でも、見逃し配信の視聴は可能です。
※お申し込み締切：2027 年 3 月 30 日(火)12:00 まで

【講師プロフィール】
山﨑 勝也(やまざき かつや)先生｜東神奈川リハビリテーション病院セラピスト部 技師長
【受賞歴】
2015 年 第 18 回長谷川賞
2019 年 第 22 回長谷川賞(共著者として)
2021 年 第 24 回長谷川賞(共著者として)

【キャンセルポリシー】
原則として、返金は受け付けないものとします。

【その他】
当セミナー事業は適格請求書発行事業者に未登録であるため、適格請求書の発行はできかねます。あらかじめご了承いただければ幸いです。

主催：ウェビナー企画　言語聴覚士の羅針盤
代表　高倉 祐樹